

2026年度留学生ライティングサポートデスク 利用案内

- ・本制度では学位申請論文や授業で課されたレポート等における日本語表現に特化した指導を行います。
 - ・利用にあたり予約が必要です。希望者はこの利用案内をよく読んで、制度をご利用ください。
- ※本制度はチューター制度とは別の制度です。2つの制度の違いは、以下の5を参照してください。

1 相談できるもの

- (1) 学位申請論文（修士論文、博士論文）執筆の際の日本語表現に対する指導
 - (2) 授業において課されたレポート等における日本語表現に対する指導
 - (3) （本学学部在籍の外国人留学生のみ）入学試験の出願書類である「研究計画書」の日本語添削
- ※本制度では日本語表現の指導を行い、研究内容に関する指導は行いません。

2 対象者：大学院の外国人留学生のうち、以下に該当する方

- ・ 修士課程在籍学生（休学中の者を除く）
- ・ 博士後期課程在籍学生（休学中の者を除く）
- ・ 研修生（委託研修生や特別研修生を含む）
- ・ 研究生
- ・ 研究員
- ・ 専門職大学院生
- ・ 本学学部に在籍する外国人留学生で、本学大学院への入学試験の受験を予定している方

※科目等履修生は対象外です。

※外国人留学生には留学ビザ以外の方も含まれます。

※特殊事情がある場合には外国人留学生以外の学生も利用可とします。その場合はご相談ください。

3 スケジュール

- (1) 実施期間：授業期間中の授業実施日

春学期：2026年4月7日～7月21日

秋学期：2026年9月22日～2027年1月14日

- (2) 実施曜日・時間・担当者

※年度途中に変更される場合もありますので、予約システムのカレンダーから最新の指導スケジュールを確認してください。

曜日 時限	時間 (1回 50分)	担当者名・指導方法
火曜日 3時限	13:10~14:00	小林先生（原稿添削 又は 対面指導 大学院棟 702 教室）
	14:00~14:50	
火曜日 4時限	15:00~15:50	小林先生（原稿添削 又は 対面指導 大学院棟 702 教室）
	15:50~16:40	
木曜日 3時限	13:10~14:00	上田先生（原稿添削）
	14:00~14:50	

※（原稿添削又は対面指導）の場合、予約システムから希望する指導方法を選択できます。

※上田先生の指導は利用者の多い月に合わせて調整することがあります。

最新のスケジュールは予約システムをご確認ください。

※小林先生へのオンラインによる対面指導を希望する場合は、予約システムから予約のうえ、前の週の木曜日までに「6 問い合わせ先」記載の問合せフォームからご相談ください。

4 利用方法

原稿添削の場合

①前日までに予約システムから予約してください（**当日予約はできません**）。

URL : https://www4.revn.jp/nihongo_yoyaku/

ID : 学生証番号 7桁 パスワード : 生年月日 8桁 (例 : 2000年4月1日生まれ→20000401)

②**予約日の前日 23 : 59 までに**、添削してほしい原稿を提出してください。

◆原稿提出方法 : Google フォームから提出（**ファイル形式 : word 形式**）

<https://forms.gle/ZmLZpwcSuZUj5HfR9>

・原稿文字数上限 : **4000 字** (10.5 ポイント、40 字 x40 行の場合 A4 サイズ 2 枚半)

・ファイル名 : 「(日付) (予約時間) 論文名 (氏名) .doc」としてください。

例 : 4月1日8時50分からの場合「(0401) (0850) 考察第一章 (氏名) .doc」

※原稿の文字数が4000字以内でも、添削は50分で添削可能な範囲となります。

※原稿の文字数が多い場合には、1コマでの指導上限文字数(4000字)に区切ってください。

③担当者が予約時間終了後に添削した原稿を大学院課よりメールにて返送します。

対面指導の場合

①事前に予約システムから予約してください（予約が空いていれば実施時間の直前でも予約可能です）。

URL : https://www4.revn.jp/nihongo_yoyaku/

ID : 学生証番号 7桁 パスワード : 生年月日 8桁 (例 : 2000/04/01 生まれ→20000401)

②予約した日時に、印刷した原稿を2部持って、**大学院棟 702 教室**にお越しください。

※指導を希望する論文等の**原稿を2部（自分用と先生用）**ご準備ください。

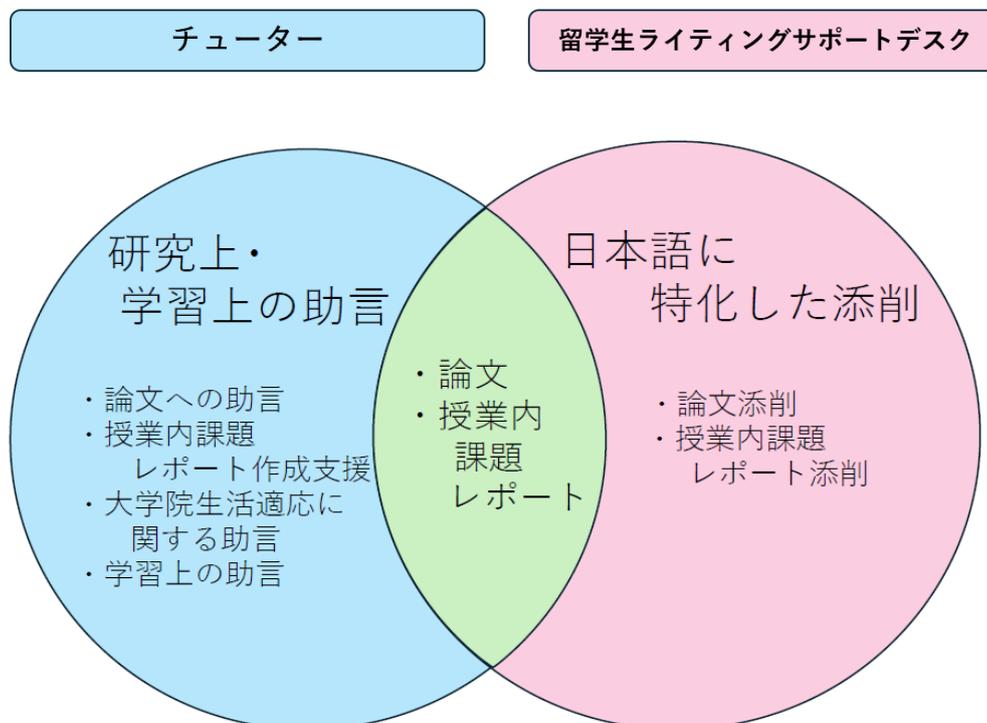
50分で添削可能な範囲までの指導となります。

***PCで画面を見ながらの指導は行いません。**

5 チューターとの違いについて

「大学院生チューター制度」は、主として同じ研究科の予め指定された上級生の院生（チューター）が、下級生院生に対する研究上・学習上の助言（レポート作成支援など）や、大学院生活への適応に関する助言を行うものです。一方、この「留学生ライティングサポートデスク」は、授業内課題・学位申請論文作成における日本語表現に特化した指導を行います。

日本語表現の指導は授業内課題や学位申請論文作成を主としています。その他の私的な文書に対する日本語表現の確認・助言や日常会話の指導、日本語の翻訳を請け負うものではありません。



6 問い合わせ先

法政大学大学院課 : <https://forms.gle/WsFC36zJYnnkzKA16>